

南九州市 商工会だより

第1号

発行 南九州市商工会

川辺本所 南九州市川辺町平山6978
TEL0993-56-0247 FAX0993-56-1987
額娃支所 南九州市額娃町牧之内2796
TEL0993-36-0380 FAX0993-36-2900
知覧支所 南九州市知覧町郡17859
TEL0993-83-2531 FAX0993-83-2901

開所式

本年四月一日付けで、額娃町商工会、知覧町商工会、川辺町商工会が合併し、新しく南九州市商工会がスタートいたしました。四月二日

に霜出南九州市長

をはじめ関係各位

のご臨席をいただき、開所式を商工会本所（川辺）にて行いました。

これまで、南九

州市地区商工会合併協議会において

協議を進め、十一

月一日合併契約書

調印式を経て、そ

れぞの商工会臨時総会において合併契約書の承認を

受けました。その後、設立委員会で



第一回通常総代会開催

南九州市商工会第一回通常総代会が、五月二十二日（火）に川辺町「ひろせ」において総代百二十名のうち百十四名（うち委任状出席者十四名）の出席を得て開催され、旧3商工会の平成二十三年度事業報告や

収支決算書並びに南九州市商工会平成二十四年度事業計画・収支予算案など六議案が承認されました。

また、役員選任では二十五名の役員が選任され、初代会長に藏元泰正氏（知覧）、副会長に原口和秋氏（川辺）、石元宏二氏（額娃）がそれぞれ選任されました。

総代会終了後は、来



南九州市商工会誕生

初代会長に藏元泰正氏を選任

賓、会員、執行部を交えての懇親会を開催しました。懇親会では初めて顔を合わせる3地域の会員同士の情報交換の場として、お互いの親睦を深め大いに盛り上がりました。

開所式・第一回通常総代会開催



合併元年 融和と絆

南九州市商工会 会長 蔵元 泰正

こういう時こそ、ピンチをチャンスに変えて、地域の総合経済団体、指導団体として存在感を示すことができるよう頑張って参る所存でございます。どうかよろしくお願ひいたします。

部会・委員会の設置

五月二十二日の第一回南九州市商工会通常総代会において、初代南九州市商工会長に選任されました蔵元でございます。

南九州市商工会が誕生しまして、早いもので五ヶ月目を迎えますが、私たち商工業者を取り巻く環境は相変わらず厳しいことに変わりありません。このような状況を打破するため、役職員一同、会員皆様の為にお手伝いが出来ればと思つてゐる今日この頃でございます。

会員皆様の経営、金融、税務、労働等の相談指導業務を始め、経営革新、情報化や専門化派遣事業などの経営改善普及事業を推進して参りました。又、青年部、女性部を中心とした地域振興事業にも、積極的に取組んで参ります。

企画総務委員会

商工会の運営や重要事項の案件について、検討する委員会です。

委員長 原口 和秋

福利厚生対策委員会

会員親睦事業や会員の福利厚生に関することについて、検討する委員会です。

委員長 永谷 純治

各種共済推進委員会

各種共済の推進を図るための委員会です。

委員長 大坪 憲市

会員加入推進委員会

会員の加入の推進を図るための委員会です。

委員長 菊永 末彦

金融斡旋委員会

会員からの融資斡旋の申込みについて、審査する委員会です。

委員長 蔵元 泰正

任 期

平成二十四年五月二十三日～
平成二十七年五月

会長 蔵元 泰正 (知覧)

副会長 原口 和秋 (川辺)

理事 今吉 賢二 (穎娃)

理事 伊瀬知健幸 (穎娃)

理事 永谷 純治 (穎娃)

理事 小村 孝雄 (穎娃)

理事 中木原 松男 (穎娃)

理事 菊村 正幸 (穎娃)

理事 近藤 友征 (穎娃)

理事 藤永 末彦 (穎娃)

理事 安藤 重彦 (穎娃)

理事 前山 木秀 (穎娃)

理事 原口 和秋 (穎娃)

理事 大坪 隆一 (穎娃)

理事 塗木 秀誠 (穎娃)

理事 原田 雄浩 (穎娃)

理事 原口 健一 (穎娃)

理事 川辺 隆市 (穎娃)

理事 原田 文志 (穎娃)

理事 原田 匡子 (穎娃)

理事 原田 雅志 (穎娃)

理事 原田 耕太郎 (穎娃)

理事 原田 志志 (穎娃)

商工会役員名簿

会員の皆様方のご協力をよろしくお願い致します

青年部だより

平成二十四年四月、南九州市商工会が発足し、青年部も南九州市商工会青年部としてひとつになり、四月二十七日（金）知覧パラダイスで部員総会が開催されました。各商工会青年部で行っていた事業はそのまま支部で継続して行い、今後は各支部のイベントにも参加協力し、合同事業も計画していくこととなりました。

※主な実施事業

《顕娃支部》

●八月十九日（日）

えいのゴソソイ祭り

●七月二十一日（土）

知覧ねぷた祭り

●二月二・三日（土・日）二日市

《川辺支部》

●七月二十九日（日）祇園祭

磨崖仏まつり

●十一月十一日（日）

通常総会

◎南九州市商工会青年部役員名簿

部長	川原 由匡	川辺支部
副部長	赤崎 芳弘	顕娃支部
常任委員	瀬川 守智	知覧支部
常任委員	若林 保	

女性部だより

商工会青年部員募集中！

あなたも入部して、一緒に活動しませんか？

商工会青年部の活動は、経営講習会や視察研修のほかボランティア活動など地域社会に貢献しています。また、部員相互の親睦も図れ、企業経営にも役立ちます。

青年部入部要項

商工会の会員又はその親族で、会員の事業に従事し、年齢四十歳以下の男性。

※加入申込み・お問合せは

商工会事務局まで

部長	原田 洋子	顕娃支部
副部長	力竹加代子	知覧支部
常任委員	山下つきみ	川辺支部
副部長	丸田 敬子	知覧支部
常任委員	大坪はす子	川辺支部
常任委員	下山 智子	知覧支部
常任委員	中礼 豊子	川辺支部
常任委員	五反田公子	川辺支部
常任委員	浜田 信子	顕娃支部
常任委員	片平美由生	顕娃支部
常任委員	雪丸 洋子	顕娃支部
常任委員	田代 郁江	顕娃支部
常任委員	川平真由美	川辺支部
常任委員	榎木 和己	顕娃支部
常任委員	松久保純子	知覧支部

新商工会女性部、部員相互の親睦と融和を！

商工会合併に伴う南九州市商工会女性部（原田洋子部長・部員百六十名）の初めての通常総会が、四月十九日「川辺本所二階大会議室」で



県商工会女性部ミニバレー大会でみごと第3位に輝く快挙！

三十二名出席のもと開催されました。石元副会長の来賓挨拶のあと、西ユウ子氏が議長となり、女性部規約役員、二十四年度事業計画・予算が原案どおり承認されました。なお、原田部長は「顕娃・知覧・川辺の3地区部員相互の親睦と融和を図りながら女性部活動事業を積極的に推進していきたいので、部員皆様の協力をお願いします」と述べられました。

六月九日、徳之島町体育センターで、県商工会女性部ミニバーボール大会が開催され、各地区から勝ち上がった代表チーム百五十名余の選手によりトーナメント戦が開催されました。

南九州市商工会女性部は、初戦伊仙町と対戦し、セットカウント2対1で快勝。続く第二戦は、徳之島町と対戦し、初戦のフルセットの戦いで集中力が薄れ、力を発揮できず、第1セットは簡単に10対15でセツトを落としましたが、第2セットは、本来の集中力にもりり15対12、第3セットも15対12で逆転勝ちし、準決勝2セツトは、伊佐市との対戦になり、善戦むなし準決勝は優勝候補の伊佐市と2セツト連取され決勝進出はなりませんでしたが、天は南九州市に微笑み第3位に入賞しました。

合併後はじめての顕娃・知覧・川辺の3町女性部一体となつた大会でしたが、大変意義ある大会でありました。

優勝は伊佐市商工会女性部、準優勝は屋久島商工会女性部でした。



九州各地を襲った豪雨災害や、直前まで断続的に降り続いた雨により、開催が危ぶまれましたが午後七時三十分の運行開始時刻には、多くの来場者がありました。

昨今の節電意識の向上と進出企業の協力により、本年度新たに一基のねぶたがLED化し合計三基に。昨年の新幹線全線開通を記念して製作された「新幹線ねぶた」が本年も参加しました。

「小京都の夜を鮮やかに彩った“ねぶた”」

七月二十一日（土）知覧まち商店街にて「第十七回知覧ねぶた祭」が開催されました。

九州各地を襲った豪雨災害や、直前まで断続的に降り続いた雨により、開催が危ぶまれましたが午後七時三十分の運行開始時刻には、多くの来場者がありました。

昨今の節電意識の向上と進出企業の協力により、本年度新たに一基のねぶたがLED化し合計三基に。昨年の新幹線全線開通を記念して製作された「新幹線ねぶた」が本年も参加しました。



また、昨年度より設けられた「グルメストリート」には地元農産品や新特産品の「といのずし」や北九州市・佐賀県小城市からのご当地グルメも出店し、大盛況でした。

南九州市商工会女性部は踊り連に参加し、青年部も焼きそばやカキ氷などを販売し、祭りを盛り上げていました。

南九州市商工会女性部は踊り連に参加し、青年部も焼きそばやカキ氷などを販売し、祭りを盛り上げていました。

～ミュージック花火に大歓声～

午後四時、花火を合図に御神幸行列がスタートし、古式ゆかしい平安時代の絵巻きが展開されました。十二単衣をまとった祇園官女を乗せた御所車を牛が曳き、踊り連・子供神輿十九団体も思いつきり個性を表現し、威勢のいい壱番神輿の「ソイヤソイヤ」の掛け声など、八坂神社の威光が放たれた祭りとなりました。

夜は、お楽しみミュージック花火。浴衣を着たカップルや老若男女あわせて約

一万人の観客で諏訪運動公園はうめつくされ、The Jackson5の「I Want You Back」を皮切りに、全部で十曲の音楽のリズムやイメージを表現する花火がはじまり、あちこちで大きな歓声と拍手が沸きました。最後



川辺祇園祭・花火大会

七月二十九日（日）、大正十四年にはじまり八十七年目にあたる「川辺祇園祭」が開催されました。

第25回えいのゴッソイまつり 8月19日(日) 開催!

～牛のゴッソイ焼き2,000名分無料提供や大花火大会など～

自然豊かな南九州市穎娃町の盛大な祭り「第25回えいのゴッソイまつり」が、

8月19日(日) 午後4時から穎娃運動公園にて、
柴さとみMBCタレントの総合司会で開催されます。

牛のゴッソイ焼き2,000名分の無料提供や舞台芸能などが催され、

花火大会では約2500発の花火が打ち上げられます。

尚、荒天時は、牛のゴッソイ焼きと花火大会を翌日20日（月）へ順延となります。

知覧ねぶた祭り

「旭日単光章」受章



前川辺町商工会長

前野政美氏



前川辺町商工会長 前野政美氏は永年にわたる商工業の振興・発展に尽力された功績を認められ、平成二十四年春の叙勲におきまして「旭日単光章」を受章されました。

その祝意を表し、南九州市商工会蔵元泰正会長が受章祝賀会の発起人代表となり六月二十三日「ひろせ」にて盛大に開催されました。松下忠洋金融・郵政民営化担当大臣もお越しなり祝辞を述べられました。

鹿児島県代表 山下つきみさん
(川辺支部)が発表

『九州ブロック商工会女性部 交流研修会 唐津市』



七月十一日～十二日に佐賀県唐津市で開催された九州ブロック商工会女性部の交流研修会に於いて、鹿児島県代表として川辺支部の山下つきみさんが「元気のおすそわけ」をテーマに女性部の取組み等を発表しました。南九州市からは総勢二十一名の部員も応援に行きました。各県代表が集まつての主張発表だけあり、どこの主張も内容的に素晴らしいものばかりでした。



優勝は、佐賀県代表の方で十月十五日に開催される全国商工会女性部優勝は、佐賀県代表の方で十月十五日に開催される全国商工会女性部

商工会業種別講習会 「自動車整備技術研修」

整備技術の向上に寄与

七月七日（土）えい中央温泉センターにおいて開催された「自動車整備技術研修」は、三十四名参加のもと自動車整備振興会の井出雄二氏を講師に約四時間行われました。

ハイブリッド車関係の新機種・新装置の機能や構造及び故障診断や点検整備のポイントなどについて資料やパソコン映像を使っての研修で、整備技術の向上に寄与され、参加者に大変好評な講習会となりました。



除草作業（川辺支部）

河川敷の除草作業、街路灯清掃を行いました。
青年部川辺支

「商工会の日」社会奉仕活動



大野岳神社清掃作業（頴娃支部）



街路掃除（知覧支部）

六月十日は、「商工会の日」（商工会法施行記念日）と定められ、全国各地で社会貢献活動の一環として奉仕作業等が行われます。南九州市商工会でもそれぞれの地域で実施いたしました。

商工会青年部頴娃支部は、大野岳神社の清掃作業や道路標識等の清掃を行いました。

商工会青年部頴娃支部は、法人会知覧地区会青年部会及び女性部会と共同で、恵比寿神社周辺及び河川敷の除草作業、街路灯清掃を行いました。

青年部知覧支部及び女性部知覧支部は、法人会知覧地区会青年部会及び女性部会と共同で、恵比寿神社周辺及び河川敷の除草作業、街路灯清掃を行いました。

県共済のまごころ共済 (自動車事故費用共済)

“まごころ共済”とは…

車の任意保険では補償されない部分を補う制度です。
人身事故で加害者となった場合に、被害者に対してのお見舞い費用や香典料など、多額の自己負担を必要とする場合があります。

本共済は、任意保険等ではカバーできない、これらの出費を契約者にお支払いする、他社にはない独自の制度です。

▶相手側が負傷した場合

- 300万円（死亡臨時費用共済を含む）を限度
- 死亡臨時費用共済金 30万円（一時金）
- 入・通院臨時費用共済金 3万円（一時金）
(負傷者が通算3日以上の入・通院)
- 入院1日 4,500円、通院1日 2,250円

▶契約者側が負傷した場合 ~被害者になっても安心補償~

- 死亡 300万円
- 入院1日 4,500円、通院1日 2,250円
(負傷者が複数の場合は1日 18,000円限度)

▶対物担保特約（相手側の損害）

- 相手の損害が2万円以上で、
契約者にも過失がある場合一律3万円



月々わずかな掛金で、安心運転！

普通車1,000円、軽自動車550円(月々)

年払の場合は… 2ヶ月分お得！

普通車10,000円、軽自動車5,500円(年払)



事業所契約なら、掛金は必要経費となり
従業員（アルバイト・パートもOK）が事
故を起こした場合も対象になりますよ。

**県共済お申込は南九州市商工会
川辺・知覧・頬娃支所まで**

南九州市の利子補助制度をご存知ですか？

南九州市では、商工会が融資斡旋した借入に対して一定の条件を満たした場合、その利子額に対して一定の補助を行う「利子補助制度」を設けており、平成23年度は6,508千円（旧3商工会合計）が交付されました。

事業用運転資金や設備投資に係る資金調達とお考えの事業所は、ぜひ商工会までご相談ください。

※ 南九州市利子補助制度（要約）※

南九州市内に1年以上居住もしくは事業所を有する等の要件を満たした小規模企業者で、商工会員かつ商工会の金融斡旋により県制度融資・日本政策金融公庫制度融資・商工貯蓄共済融資制度を利用した借入金額（借換分を除く）の1.5パーセント以内（借入限度額5,000万円）を補助するものです。

実際補助が受けられるケースに関しては融資制度・借入れ期間等の制限がありますので、借入相談・申込時に商工会までご確認をお願いします。

貯蓄・融資・保証3つの支え

商工貯蓄共済

商工会が、会員や家族・従業員のために作った共済制度で、貯蓄・融資・保証の3つの特色を兼ね備えた有利な制度です。

掛金 1口月額2,000円で、被保険者1人当たり30口まで加入できます。

特色 ●月々の掛金から僅かな保険料・経費が控除され、残りは貯蓄積立金になります。

●積立金の3倍内で非常に低利な融資が受けられます。

●貯蓄積立金一部払出制度もあります。

●万一の場合は、保険金と貯蓄積立金が一緒に支払われます。

●入院給付 日額5,000円・10,000円の医療特約がつけられます。

事業主退職金制度

小規模企業共済

小規模企業の個人企業主又は会社などの役員が事業を廃止した場合や役員を退職した場合等に、生活の安定や事業の安定を図るために作られた国の制度。

掛金 月額1,000円～70,000円（500円きざみ）

特色 ●掛金は全額所得控除の対象となり、節税の効果があります。

●共済金は一時払い又は分割払いのいずれかの受取方法を選択できます。

●掛金の範囲内で貸付を受けられます。

従業員の退職金制度

中小企業退職金共済

単独で退職金をもつことが困難な中小企業のために、国が作った安全・確実な従業員のための退職金制度です。

掛金 月額5,000円～30,000円

特色 ●掛金は経費として全額非課税。

●新しく加入了り、掛金を増額した場合、一定期間が3分の1を助成します。

●パートタイマーについては、2,000円から特別掛金が認められます。

商工会員募集中 [青年部・女性部員も随時募集中]

お問い合わせは商工会まで 川辺56-0247 頬娃36-0380 知覧83-2531